

学校だより



令和6年4月8日
横浜市立二谷小学校
校長 矢島 孝幸

「新たなスタート！」

学校長 矢島 孝幸

今年は桜の開花が例年より遅れ、新年度のスタート時に素敵な花を咲かせてくれました。

令和6年度がスタートします。静かだった学校が再び息を吹き返します。キッズクラブに通所し、運動場で元気に遊んでいる子どもたちの姿を見ると、学校の主役は子どもたちということを改めて実感します。子どもたちの存在が明るく活気がある学校にしてくれます。やはり、学校は子どもたちの姿で輝きます。今年度も素敵な姿をたくさん見つけられると思うと期待で胸がいっぱいになります。一人一人が輝くよう、個の良さを大切にしていきたいと思います。



先週、新6年生が登校し、新年度及び入学式の準備のために一生懸命に仕事をしてくれました。その懸命な姿を見ていると、学校のリーダーとして様々な場面で活躍してくれることが期待できました。学校のために自分の力を発揮できる6年生の姿はとても素敵でした。1年生～5年生の『憧れの6年生』としての存在感をきっと示してくれることでしょう。

本日、新たに55名の新入生を迎えました。一人一人が緊張した面持ちの中に大きな期待を胸に秘めているのを感じます。小学校入学という大切な節目の初日を立派に過ごしている姿、頑張っている素敵な姿を見ると嬉しい気持ちになります。一日も早く、学校に慣れて笑顔で元気に活動することを期待します。「学校大好き！」という思いをもてるよう、全職員で大切に育てていきたいと思います。

2年生～6年生は、1学年進級します。緊張や不安もあるでしょうが、新しい学級の仲間たち、新しい担任や教職員との出会いに心を躍らせていることでしょう。誰もが新たなスタートを期待しています。子どもたちの前向きな思いが実現できる学校となるよう、全力を尽くしてまいります。学校の主役である子どもが輝く学校づくりを目指します。

『誰一人とり残さない学校』『だれもが安心して豊かに楽しく過ごせる学校』を合言葉に全職員で子どもにとって価値のある教育活動を考えながら一年間取り組んでまいります。そして、保護者・地域の皆様に子どもたちの姿が伝わるよう、また、本校の教育活動をご理解いただけるよう、発信していきたいと思います。

今年度も、子どもたちの健やかな育成に向け、ご支援とご協力をお願いいたします。